

笑顔が見られる題材・場面の工夫を

図画の部 審査委員長 雨貝 義孝

今年度は昨年度より 363 点多い 3774 点の図画の作品の応募をいただきました。応募されました児童生徒の皆さん、指導に当たられました先生方や保護者の皆様、ご協力をいただきました地域の皆様に厚く御礼申し上げます。

今年度も、全国展において 2 名受賞されました。また、茨城県入賞、入選されました皆さん、誠におめでとうございます。

図画 2 部で全国優秀賞・茨城県最優秀賞・J A 茨城県中央会会長賞を受賞した阿見町立阿見小学校 6 年木鉛直さんの「やきおにぎりが一番！！」は、家族の方が七輪でおにぎりを焼いている前で子ども 2 人が笑顔たっぷりで待っている様子を描きました。2 人の表情が豊かで生き生きと描かれています。今までにない新しい題材を描いた素晴らしい作品です。

図画 3 部で全国優秀賞・茨城県優秀賞・茨城県知事賞を受賞した茨城県立下館第一高等学校附属中学校 3 年野澤実優さんの「わたしの帰り道」は、画面構成が素晴らしい作品です。友達と帰る道の脇に実った稲穂を画面の半分以上にもなるくらい大きく表現しました。また、色彩がとても豊かで独特な色使いをした迫力ある作品です。

来年度も、家族や友達、地域の人たちとの交流を通して、家族で楽しくごはんを食べている場面、田植えや稲刈りの様子、収穫祭や地域の祭り等でごはんを食べている様子など、いろいろな題材・場面から「ごはん・お米とわたし」のテーマにあった作品を応募してくださいませようお願いいたします。